

令和 7 年度 地域連携推進会議 ～障がい者支援施設共栄～ 会 議 録

会 議 名 : 地域連携推進会議～障がい者支援施設共栄～

開催日時 : 令和 7 年 12 月 5 日 10:00～11:50

場 所 : 共栄 会議室

出席者 : 石田宜和様 (利用者代表)、角田紘希主査 (北広島市役所)、
今 隆志様 (社会福祉協議会)、田邊義勝様 (長沼陽楓会)、
小貫 晃一様 (緑伸会)
北口入所統括部長、中島施設長、佐藤課長、内田係長、忠鉢

欠席者 : 大隅 喜久雄様 (利用者家族代表)

記録者 : 忠鉢

検討課題・会議内容

◎当日の流れ◎

- 10:00 中島施設長挨拶
各委員自己紹介
- 10:15 事業概要
事業計画遂行状況報告
経営状況報告
- 11:00 施設見学
- 11:40 質疑
中島施設長挨拶
- 11:50 終了

◎事業概要・事業計画遂行状況報告・経営状況報告については、別紙資料参照。

◎施設見学

※C・D パートについては、風邪症状が見られている方がいた為、割愛。

職員室玄関前に飾っている、生活介護の活動写真やスヌーズレン室、利用者様の作品を見て
いただいてから、浴室・1階マルチスペース・A パート・B パート・2階マルチスペースを
見学していただいている。

A パート・B パート・2階マルチスペースでは、福祉器具を実際に見ていただいている。

◎質疑・感想等

今 様～障がい者施設も、高齢者施設の役割を担う時が来ているのだと感じた。

地域移行に関しては、ご本人の意思を実現できて良かった。

Q、平均年齢を教えてください

A、58.9 歳

小貫様～生活の場の選択等丁寧に取り組んでいることがよくわかった。

長く利用されている方が多いからこそ、“看取り”といったことができていて、重要な役割だと思っている。

Q、家族勉強会の内容について教えてください

A、「施設と家族それぞれの役割について」を前回実施し、今後「摂食嚥下について」をテーマに実施予定となっている。

田邊様～介護度が上がってくると、福祉機器や看取りについての課題が出てくる。

安心ノート（エンディングノート）の活用の必要性も実際に感じた。

角田様～決定したサービスがどのように提供されているのか、実際に見ることができて良かった。

Q、地域移行を希望されている方はいるのか？

A、個々の理解度に合わせた説明をして、現在は“体験してみたい”という方から体験利用をしている。

実際に体験して、共栄を選択した方もいる。

ご本人の意思の汲み取り方については、今後も試行錯誤していく必要がある。

中島施設長より

各法人の状況は様々あるが、“本人の意思”が何よりも大切になる。

利用している利用者様にとってより良い方法と、ご家族へのフォロー（安心してもらえるような関係性作り）も重要になってくる。

また、身元引受人については整備が必要である。

以 上